

新潟県女性センター情報 NO.69

2008. 9. 18.発行

今回のトピックス

- ・速報「にいがた女と男フェスティバル 2008」
- ・主催事業のご案内・地域セミナー、男のための健康のススメ、人材育成事業
- ・地域セミナーin 新発田「おいしい養生レシピ～料理づくりは健康づくり」報告
- ・定期講演会「すれ違う思い 妻と夫～もう一度結婚するなら誰とする?～」報告
- ・県内の情報



速報「にいがた女と男フェスティバル 2008」

今年も11月22日(土)～30日(日)までの9日間を「にいがた男女共同参画ウィーク」として、新潟県女性財団と新潟市が連携して男女共同参画を進めるためのイベントを開催します。女性財団では、ウィークを締めくくる11月29日(土)と30日(日)に新潟ユニゾンプラザを会場に「にいがた女と男フェスティバル 2008」を開催します。県内各地で活動している団体が集うこの機会にぜひご参加ください。

【主催事業】「カウントダウン いよいよ始まる裁判員制度～もしも わたしが選ばれたら～」

日時：11月30日(日) 13:30～16:00

会場：新潟ユニゾンプラザ4階 大研修室

- 第一部 裁判員制度についての説明 講師：新潟地方検察庁職員
- 第二部 講演「司法とジェンダー(仮)」 講師：原田いづみさん(弁護士)

【ワークショップ】

詳細は決まり次第ご案内いたします。

日時	企画名	主催団体
11/29 (土) 午前	まちなかでイキイキくらす知恵を語ろう	越のみちネットワーク女性会議
	ことばの護身術～ムカついた!!そのひと言に!女 vs 男	女性財団企画運営委員
	新しい時代の料理の考え方 家族各々ができることから	教育ボランティアの会
11/29 (土) 午後	～新しいコミュニケーションへ!～	
	親子で作って遊んじゃおう!パート3	フリーケミスト
	バランスのよい食事と食費はどのくらい?	新潟友の会
11/30 (日) 午前	働き続けるために・労働組合の役割	連合新潟女性委員会
	中越沖地震からの復興～I礼ギ-のまちから女性達の活動報告	くらしをみつめる…柏桃の輪
	平和への願いを込めて	Lea lea
	b l o o m 生まれたのは私	Happy Balance
	親子で作って食べちゃおう!パート3	フリーケミスト

地域セミナー

女性財団と県内各地で活動する団体・グループ共催の事業です。
詳細は財団ホームページ等でもご覧いただけます。

●地域セミナーwith ra-ku rhythm

日時	テーマ・講師	会場等
9月26日(金) 10:00~12:00	今の自分を好きになる！Happyなことをみつけよう！ ナビゲーター：木村いほ子さん (NPO 法人子ども・人権ネット、新潟県女性財団企画運営委員)	新潟県女性センター 女性団体交流室2 参加費：200円 保育：あり

* 問合せ・申込先：ra-ku rhythm E-mail：a4sline2000@dune.ocn.ne.jp

●地域セミナーwith はっぴーズ コミュ

日時	テーマ・講師	会場等
10月2日(木) 10月9日(木) 10:00~12:00	子育て中のあなたを応援！ ほう〜っと タイム 1回目：HappyBalance 立松有美さん、山崎里美さんとおしゃべり 2回目：みんなで一緒におしゃべりタイム 「自分の気持ちいい」見〜つけ！	燕市勤労者福祉 センター2階研修室 茶菓協力費：200円 保育：あり

* 問合せ・申込先：TEL/090-7260-9970 E-mail:t810@rose.ocn.ne.jp (土田)

●地域セミナーwith 愛めっせーじ

日時	テーマ・講師	会場等
10月16日(木) 10月23日(木) 10月30日(木) 10:00~12:00	私を大切にするための「からだメンテナンス」～自分を知る～ 1回目：骨盤ビューティー～進め!私のきれい道～ 水科江利子さん (GAREGE-1 主宰) 2回目：今更聞けない、聞くに聞けない～女性の身体と病気～ 佐々木綾子さん (村上保健所所長) 3回目：みんなでおしゃべり～発見、答えは私の中にある～	新潟県女性センター 女性団体交流室2 参加費：無料 保育：あり

* 問合せ・申込先：(財)新潟県女性財団 申込方法詳細は別途お問合せください。

男のための健康のススメ

「STOP ザ メタボ！」を合言葉に、「健康」を切り口に家族と関係や生き方など、「ワーク・ライフ・バランス」について考えてもらう男性向けの講座です。

回	日時	テーマ	講師
1	10月8日	チェック・ザ・メタボ ..メタボと運動習慣のチェック	計良圭一さん アルビレックスランニングクラブ 健康運動指導士
2	10月22日	脱メタボ・運動編 ..ストレス解消にも役立つ軽い運動指導	
3	11月5日	脱メタボ・コミュニケーション&飲みコミュニケーション編 ..男性ゲストを招いて受講者同士のコミュニケーション	

* 隔週水曜、時間はいずれも 19:00~20:30 * 会場は新潟県女性センター女性団体交流室2 * 参加費無料

人材育成事業

県内各地で男女共同参画社会実現のために活躍できる人材を育成する事業です。今回のゴールイメージは地域での講師デビューです。

日時	内容	講師	会場等
10月28日(火) 10月29日(水) 10:00~16:00	女性のための講師デビュー ～「人に教える・伝える」スキルを学ぼう～ ① 私にとっての「男女共同参画とは」 ② 講師の役割、心得 ロールモデルから学ぼう ③ 自分の話し方のクセを知ろう ④ 効果的な教え方・伝え方	川端美智子さん 女性財団事業コーディネーター (株)ライフキャリアデザイン・アソシエツ代表取締役	新潟県女性センター女性団体交流室2 参加費：5000円 保育：あり

その他の事業のご案内

女性財団では11月以降も、いくつかの事業を予定しています。日時や会場、内容等の詳細がまだ決まっていないものもありますが、その一部を抜粋してご紹介します。

☆人材育成事業「コンフリクト・マネジメントセミナー」(11月15日(土)、16日(日))

・あらゆる場面で活用できる「対立・葛藤を協調的に解消するスキル」について学ぶ講座です。

☆新潟県男女平等社会推進課(相談室)との共催セミナー

・新潟県男女平等推進相談室に寄せられる相談から見えてくることをテーマに開催します。

☆保育ヘルパーグループ研修

・子育て支援に取り組むグループ向けのスキルアップと交流のための事業です。

地域セミナーin新発田「おいしい養生レシピ～料理づくりは健康づくり」報告

8月に新発田市と共催で行ったセミナーについて市の担当者から報告をしてもらいます。

【講座概要】日時：平成20年8月5日(土) 19:00～21:00 参加者数：27人

会場：新発田市生涯学習センター 講師：吉田育子さん(新潟調理師専門学校校長)

今回、女性財団の地域セミナーの共催を希望したのは、かなりマンネリ気味になっているわが主催事業「女性セミナー」に新しい息吹を吹き込もうと思ったからです。「女性セミナー」の趣旨は、女性がイキイキと毎日をすごせるよう、自発的な学習意欲を支援することで男女共同参画社会を実現しようというもの。しかし、内容は、手芸や日帰り旅行、運動など趣味的なものに偏り、本来の趣旨や男女共同参画の視点をおろそかにしたものとなっていました。

しかし、性急に男女共同参画を前面に打ち出すことなく、徐々にと思っていましたので、女性にとって普遍的なテーマである「食」をテーマにすることとしました。女性財団の小熊専門員とは何回か打ち合わせをさせていただきましたが、新潟調理師専門学校校長の吉田育子先生をご紹介いただき「おいしい養生レシピ～料理づくりは健康づくり～」と題した講演会を行うこととしました。

当日は27名の参加者のもと、自らの病氣療養の体験談から食事のマナーまで幅広くお話いただきました。5年前にがんの摘出手術を受けたとは思えないほど精力的な先生から元気をもらったような気がします。講演会に続いて、第2部として吉田育子さんと女性財団の大島理事長とのトークセッションを行い、吉田先生のお連れ合いが台所に立ってくれたというお話から「男性にも家事分担を」と男女共同参画のエッセンスを加えていただきました。

お二人のお話がとても楽しく、「もっと聴きたい!」と思いましたが、時間になり、質問タイム。普段ですと新発田の女性はこういうときになかなか手が挙がらない傾向にありますが、その場の雰囲気でしょうか、「料理の腕があがらない」といった素朴な質問から「家族が先生の著書『おいしい養生レシピ』を読んで病気を克服できた。そのお礼が言いたくて参加した」という感動をよぶ感想まで出て、盛況のうちに終わることができました。(講演会終了後、先生にご用意いただいた著書「おいしい養生レシピ」が飛ぶように売れたのは言うまでもありません。)

当市の実情に合わせ、肩肘張らずソフトでありながらしっかりと男女共同参画の芽を植えていただいた女性財団に感謝申し上げます。

【報告者／新発田市中心公民館 斎藤百合子】

定期講演会「すれ違う思い 妻と夫～もう一度結婚するなら誰とする?～」報告



8月30日(土)新潟県女性センターに70名の参加者を迎えて、定期講演会を開催しました。

「もう一度結婚するなら誰とする?」という問いに夫のほとんどは「今の妻」と答えるのに対して、「今の夫」と答える妻は少ないという調査結果があります。なぜ夫婦の思いがすれ違うのでしょうか。そんな疑問を、家族心理学・発達心理学を専門とする講師の柏木恵子さん(東京女子大学名誉教授)に解き明かしてもらいました。

かつて結婚の多くは見合いによるものでしたが、現在はほとんどが恋愛によるもの。恋愛結婚は妻と夫の対等性(年齢、学歴、職業体験などにおいて男女差が小さくなり、ほぼ対等であること)という特徴をもたらしました。しかし、結婚したことによる変化が大きい女性に対し、男性には大した変化はないという現実。子どもの誕生により、「父にはなるが、父親はしない」夫に対して、「母になり、母親をする」という親役割を背負う妻。結婚前はお互いに心理的に支え合っていたのに、結婚後は妻に偏ることが多いケア役割。「あたたかい家族」というが、あたためるのは誰なのか? 対等で親密な関係を求めて結婚した妻にとって不満な現状をもたらす、妻と夫の思いのすれ違い。

参加者の大多数は女性。講演後のアンケートによると、タイトルに惹かれて参加という方が多く、講師のお話に大きくうなずきながら熱心に耳を傾けている姿が印象的でした。

県内の情報



第2回上越市男女共同参画推進センター講座「みんなで上越市議会を傍聴しよう」

・9月26日(金)13:00~15:30、上越市役所市民ホールにて。市議会を傍聴後、議会事務局職員の説明を聞いて話し合い。詳細は上越市男女共同参画推進センター(TEL:025-527-3624)まで。

小千谷市男女共同参画講演会「妻が僕を変えた日」

・9月27日(土)午後、サンラックおぢやにて。『女たちの“自分育て”』(1998年)著者の中央大学法学部の広岡守穂教授の講演会。入場無料。詳細は小千谷市企画財政課(TEL:0258-83-3507)まで。

第23回柏崎フォーラム「共につくる希望の未来—私から・あなたから・地域から—」

・10月4日(土)、5日(日)、柏崎市市民プラザにて。落語家・金原亭伯楽さんによる講演と人情噺「文七元結」口演やワークショップ、写真絵画展などがあります。入場無料。詳細は柏崎市男女共同参画室(TEL:0257-20-7605)までお問合せください。

県立がんセンターでは「女性専門外来」を開設しています

・なんらかの症状があって心配、治療中もしくは治療が終わったけれど相談したいことがある女性を対象に女性医師が診察する外来です。診察日:毎月第1第3水曜日14時~16時。完全予約制。予約専用電話:025-266-5177(女性職員が対応します)。予約受付時間は平日8:30~17:00です。

*この他にも、国立女性教育会館の「源氏物語から人間関係と男女共同参画を読み解く講座」など県内外で様々な催しが開催されます。財団にも案内がありますので、お気軽にお問合せください。

編集発行/財団法人新潟県女性財団

〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2階/新潟県女性センター

TEL:025-285-6610 FAX:025-285-6630

E-mail:npwf@npwf.jp HP:http://www.npwf.jp/